

今こそ

国際観光コンベンションフォーラム 2023 in 仙台

MICE新時代へ

to the New era

2023年

2月7日(火)・8日(水)

(予定)

コロナのパンデミックに襲われた世界。
人々の往来は厳しく制限され、
MICEも受難の時期を過ごしましたが、
まだ警戒を怠ることはできないもの
うっすらと朝空が明るくなってきました。
オンラインミーティングの環境とリテラシーなど、
コロナ禍にあっても世界が獲得したこともあります。
こうした知見をどのようにMICE再起動に繋げるか——。
ポストコロナのMICEを展望します。



■国際観光コンベンションフォーラムとは

日本コンベンション研究会が主催し、全国の研究者、自治体、観光協会、コンベンションビューロー、観光コンベンション関連企業・施設等に呼びかけ、MICE・集客交流産業のあり方・課題などを地域の立場から議論する場として、2006年から毎年度開催しています。2017年新潟、2018年長崎、2019年札幌のあと、コロナ感染拡大のため開催できずでしたが、4年ぶりに仙台で開催するものです。

■日本コンベンション研究会とは

日本コンベンション研究会は、日本各地でコンベンション創造に関わる産学官の人士や、地域を拠点としてコンベンション創造を進めるさまざまな組織が連携する、全国的な研究組織です。

【会長】石森 秀三

北海道博物館館長、北海道大学観光学高等研究センター特別招聘教授



■開催概要

開催地 **宮城県仙台市**

会場 **仙台国際センター**

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地
TEL:022-265-2211 <http://www.aobayama.jp/>

定員 **130名**(申し込み先着順)

参加費 ■A登録(意見交換会 参加)

- 一般・・・12,000円(学生 6,000円)
- 日本コンベンション研究会会員・・・8,000円(学生会員 4,000円)

■B登録(意見交換会 不参加)

- 一般・・・10,000円(学生 5,000円)
 - 日本コンベンション研究会会員・・・6,000円(学生会員 3,000円)
- 【オプション1】5,000円・・・8日 午後:エクスカーション&ミーティング(昼食含む)
【オプション2】5,000円・・・8日 夜:交流会参加



お問い合わせ
申し込み

日本コンベンション研究会事務局

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3階
(公財)札幌国際プラザ・コンベンションビューロー内
TEL:011-211-3676 FAX:011-232-3833

URL: <http://www.japan-convention.net/>
E-mail: info@japan-convention.net

詳しくは研究会のホームページから
日本コンベンション研究会

【主催】日本コンベンション研究会 【共催】公益財団法人仙台観光国際協会、仙台国際センター 【主管】公益財団法人札幌国際プラザ、一般社団法人さっぽろ北海道MICE振興協会

【後援】観光庁、宮城県、仙台市、日本政府観光局(JNTO)、一般社団法人日本コン、グレス・コンベンションビューロー(JCCB)、一般社団法人日本コンベンション協会(JCMA)、MPI Japan Chapter、河北新報(社)

第1日 2月7日(火)

- 12:30 日本コンベンション研究会 総会・役員会
- 13:00 開場 (大ホール)
- 13:15 国際観光コンベンションフォーラム 開会
 ●主催者あいさつ 石森 秀三 日本コンベンション研究会 会長
 ●地元歓迎あいさつ
- 13:25 MICEプレゼンテーション「都市・エリア対抗コンテスト」
 富山に引き続き、第2回のプレゼンコンテスト。各地のプレゼンスキルを競います。
 ●審査員長:小堀 守
 JCCBシニア・フェロー/元JNTO日本政府観光局 理事
 ●審査委員:白井 冬彦
 北海道大学観光学高等研究センター客員教授/白井事務所代表
 ●川崎 悦子 JNTO日本政府観光局MICEプロモーション部長
 ●西本 恵子
 一般社団法人 MICE総研 上席研究員
 /ICCA (国際会議協会)アジアパシフィック部会担当理事
 ●桃井 謙祐 観光庁MICE担当参事官
- 15:00 特別講演「東日本大震災の教訓と次への備え」
 ～伝承ツーリズムなどの提唱～
 ●今村 文彦 東北大学 災害科学国際研究所 所長/教授
 東日本大震災から12年。次々と起こる自然災害の中、我々はその教訓をどう生かし対処すべきなのか。
- 15:35 基調講演「(仮)DX時代のMICEを考える」
 ●北村 喜文 東北大学 電気通信研究所 副所長/教授
 アバター、メタバースなど、DX時代のMICEをどう進めるか。
- 16:10 仙台国際センター 内覧会 ※施設見学 & 移動
- 16:45 分科会 (展示棟会議室)
 ◇第1分科会「コロナ後のMICEを展望」
 コロナ後の「MICE新時代」、どう迎えていくのか。知恵を結集します。
 ●コーディネーター 廣江 真
 MICE戦略研究所 MICEエバンジェリスト
 ●話題提供:村山 公美
 パシフィコ横浜 誘致推進課課長代理/JCCB企画委員会副委員長
 :星 麻美 株式会社イー・シー 取締役
 ◇第2分科会「求められる地域コンテンツとは」
 MICE誘致に必須である地域のコンテンツ。その創出と活用、目指す方向を探ります。
 ●コーディネーター:池ノ上 真一 北海商科大学商学部 教授
 ●話題提供:嘉藤 明美 株式会社鐘崎 代表取締役社長
 :西田 美樹 株式会社PCO 代表取締役社長
 /MPI Japan Chapter 広報担当理事
- 18:00 分科会 終了【A登録 意見交換会場へ移動】
- 18:30 意見交換会 (地下鉄国際センター駅2F「青葉の風テラス」)
 ●開会あいさつ
 石森 秀三 日本コンベンション研究会 会長
 ●乾杯
 ●分科会報告

第2日 2月8日(水)

- 9:00 開場 (大ホール)
- 9:15 特別プログラム「MICE Tech」※出展企業 募集
 MICEにおける最新テクノロジー情報を、先端企業から紹介いただきます。
- 9:45 MICE鼎談「MICE人材の育成を展望」
 MICE復活に向けて欠かせない人材育成。MICE事情・人材育成に精通した専門家が、必要な人材像と人材育成の現状・課題を語り合い、今後を展望します。
 ●太田 正隆
 JTB総合研究所 主席研究員/東京国際大学国際関係学部 特任教授
 /元慶應義塾大学大学院理工学研究科 特任教授
 ●西本 恵子
 一般社団法人 MICE総研 上席研究員 /ICCA (国際会議協会)
 アジアパシフィック部会担当理事
 ●岡村 篤
 野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 産業
 インフラグループマネージャー/MPI Japan Chapter 会長
- 11:00 MICEプレゼンテーション
 「都市・エリア対抗コンテスト」表彰式
 ・観光庁長官賞・仙台市長賞・日本コンベンション研究会会長賞(予定)
- 11:20 全体総括
 ●石森 秀三 日本コンベンション研究会 会長
- 11:30 閉会
 オプション①
- 11:45 エクスカーション 出発
- 13:00 (バス移動)塩釜⇒松島【クルーズ】(昼食 牡蠣弁当)
- 14:15 瑞巖寺視察
- 15:00 MICEサロン・ミーティング (会場:瑞巖寺「大書院」)
 「MICEレガシー・プログラムを考えよう!」
 今、MICE主催者から、SDGsイベント、CSR活動など、レガシー・プログラムが求められるようになってきました。実行可能なメニューを考えます。
 ●ファシリテーター:松野 淑恵
 DMOさっぽろMICEプロジェクト事務局長
 ●話題提供:大谷 仁美
 株式会社DMC マネージャー/MPI Japan Chapter 財務担当理事
- 16:30 瑞巖寺 出発&松島(車窓から)
- 18:00 (バス移動)JR仙台駅 到着
 オプション②
- 18:30 交流会
 にぎわい居酒屋 『集合郎(しゅうごろう)』本店
 仙台市青葉区一番町4-5-13

※プログラム、講師等は、都合により変更となる場合があります。

会場
アクセス

仙台国際センター
 〒980-0856
 仙台市青葉区青葉山無番地
 TEL:022-265-2211

